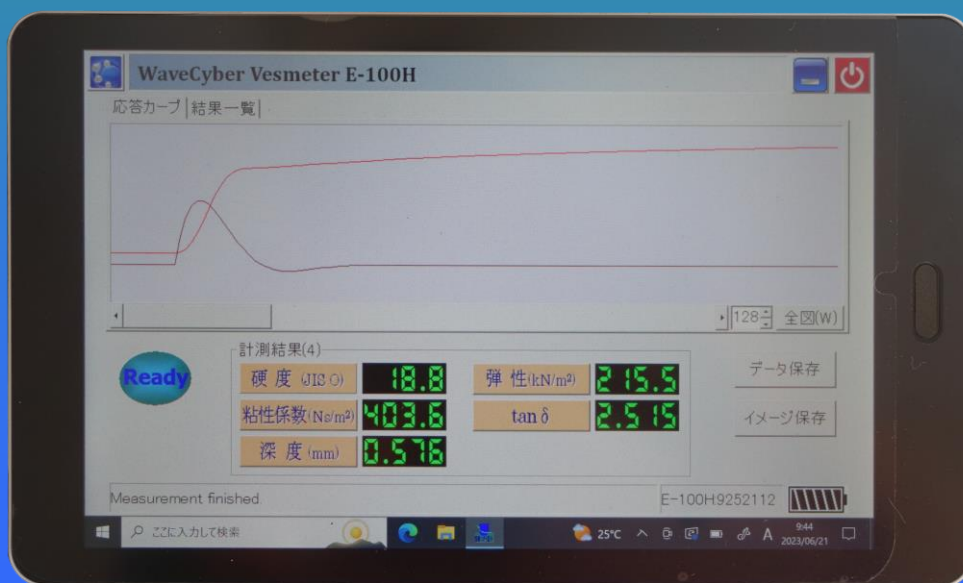


携帯式粘弾性測定機ベスマーター VESMETER[®] E-100HB



概要

■ ゴム製品やシリコンゲル製品など素材の仕分け管理、品質保証、経年変化検査などが製造現場（生産ライン）では欠かせません。

粘弾性物質の測定には従来技術として動的粘弾性測定機が代表的な存在ですが、測定の際に特定形状の試料の製作が必要となり又、測定時間が掛かりますので現場での使用には不向きです。

■ 当社では据え置きタイプ非圧迫方式の粘弾性測定機「ベスマーター E-200DT」を 2003 年 9 月に完成販売しています。

ワンタッチ（約 3 秒間）で粘性、弾性および硬度を測定することができることから、化学メーカーを始め医療機関や化粧品メーカーなどに採用され、高い評価を頂いております。

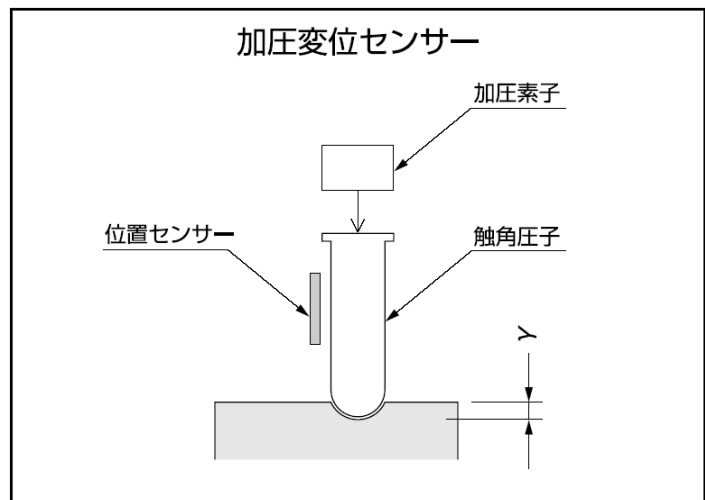
■ 粘弾性物質の特性評価にはその場で短時間で硬度、粘性や弾性データを計測する要望が高まりつつあり、携帯式粘弾性硬度測定機ベスマーターはこのニーズに答えます。

携帯式ベスマーター[®]の特色

- ★ 独自開発の加圧変位センサーで被検体の反応を素早く正確に測定し、わずか数秒間で、被検体の弾性、硬度、粘性と緩和時間など6つのデータを同時に解析します。
- ★ 特定形状のサンプルの製作を必要とせず、生産管理の効率をアップします。
- ★ 再生医療分野では軟骨の粘弾性や硬度の測定の簡便性が認められております。
- ★ Bluetooth 無線通信により測定部をコードレス化し、測定部のリモート操作が可能になり、作業者による測定誤差を生じません。
- ★ 無線方式により測定者が入れない雰囲気の中での測定も可能です。

粘弾性測定原理

ベスマーターは右図のように一定の力で被検体にわずかな変形を与えた後、その外力を取り除くと、くぼんだ被検体が復旧する挙動をダイレクトに高精度測定し、フォークト・モデルに基づいた波形分析をすることにより弾性値や粘性値などの物性を解析する。



製品仕様

標準通信インターフェース	Bluetooth Ver1.2, Class 2	
動作環境	温度:	20~25°C
	湿度:	60%以下、但し結露なし
測定結果	粘性:	SI系 NS/m ² (kNS/m ²)
	弾性:	SI系 N/m ² (kN/m ²)
	緩和時間:	ミリ秒(ms)
	粘弾性率:	%
	硬度:	JIS ゴム硬度に準拠
	深度:	mm
	サイズ	φ 40mm × 120mm(センサー本体)
重量	150g(センサー本体、電池込み)	
一回測定時間	数秒間(被検体により解析時間が多少前後します)	
連続使用時間	最大 約 10 時間 (環境温度と電池寿命により異なります)	

注1：センサーヘッドの種類は下記の中からご注文時にご指定してください。

- ① Aタイプ硬度測定範囲：10~60 (JIS 硬度A)；ゴム等向け
- ② Cタイプ硬度測定範囲：1~60 (JIS 硬度C)；皮膚向け
- ③ Dタイプ硬度測定範囲：0~40 (JIS 硬度D)；ゴム等向け

■ 販売元

■ 開発・製造元

株式会社ウェイブサイバー

<http://www.wavecyber.com/>

〒335-0031

戸田市美女木 1-15-9

TEL:048-487-8649 FAX:048-487-8648

Email:business@wavecyber.com